

令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第1回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）オンライン

講義：『訪問看護～超高齢者の生きるを支える～』

講師：訪問看護ステーションはえばる 訪問看護認定看護師 金城 比登美 氏

○日 時：令和4年5月19日（木） 午後7時00分～8時30分

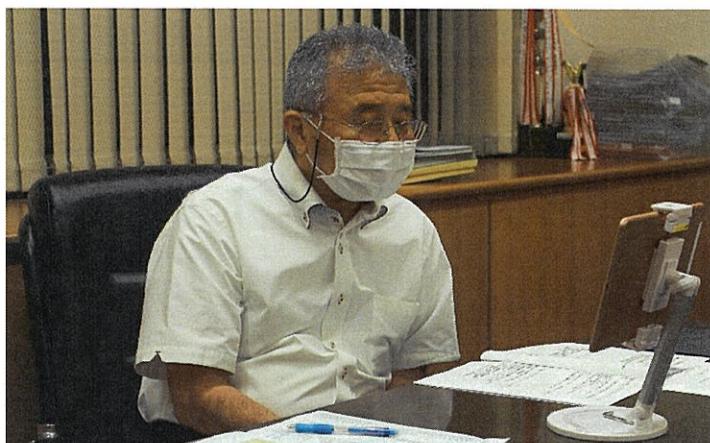
○場 所：Zoomによるオンライン研修会

○参加者：47名

（医師2名、歯科医師4名、看護師4名、薬剤師7名、栄養士2名、MSW2名、
ケアマネジャー・ケアプランナー16名、歯科衛生士5名、その他5名）



講師：金城 比登美 氏



司会：長嶺 勝 氏



令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

第1回 在宅医療・介護スクラム塾 『訪問看護』 アンケート結果

日 時：令和4年5月19日（木） 19:00～20:30

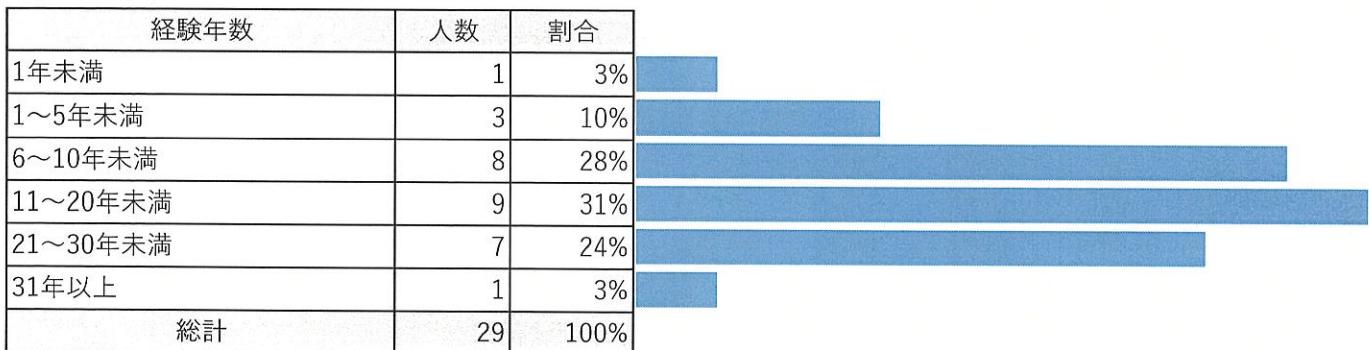
場 所：Zoomによるオンライン研修会

講 師：訪問看護ステーションはえばる 訪問看護認定看護師 金城 比登美 氏

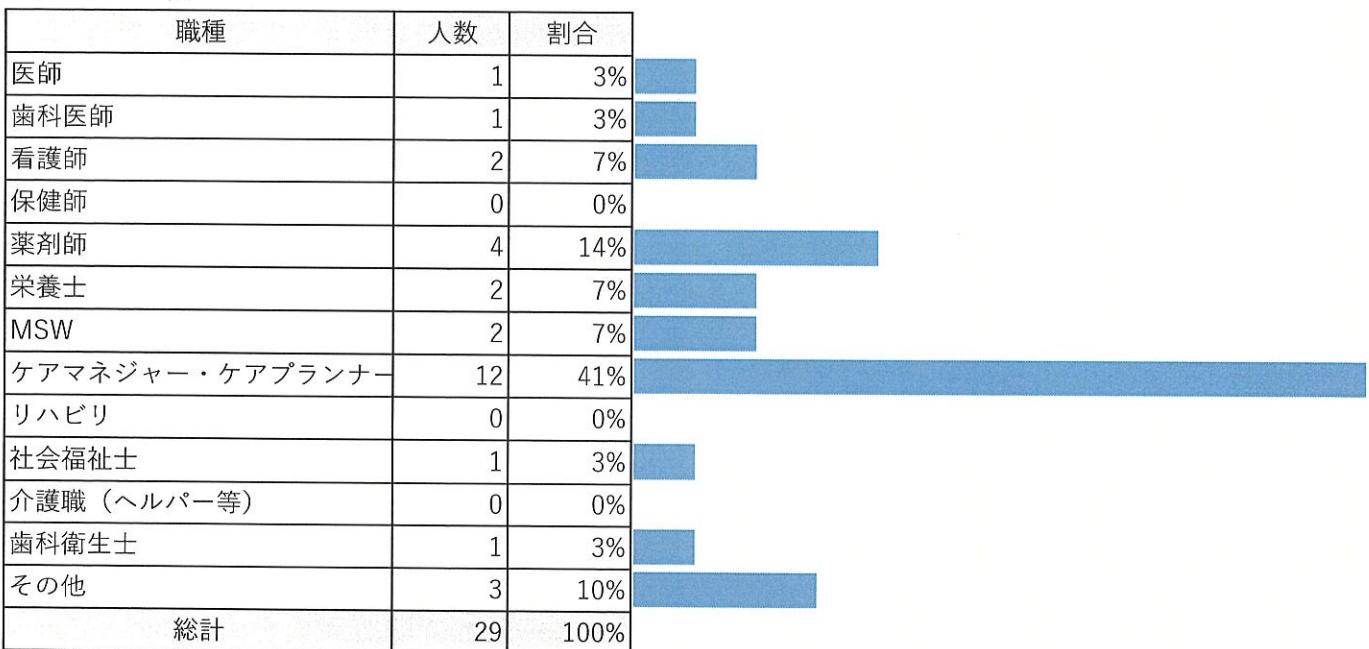
参加者：47名（医師2名、歯科医師4名、看護師4名、薬剤師7名、栄養士2名、MSW2名、歯科衛生士5名、ケアマネジャー・プランナー16名、その他5名）

アンケート回答者：29名

1. 経験年数について

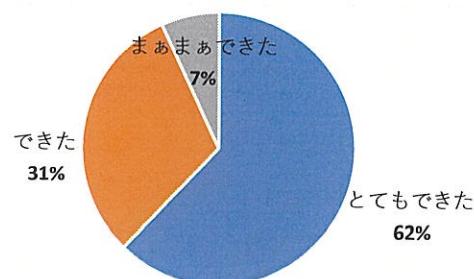


2. 職種の内訳



3. 領域別セッション「訪問看護」について理解できましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	18	62%
できた	9	31%
まあまあできた	2	7%
できなかった	0	0%
総計	29	100%

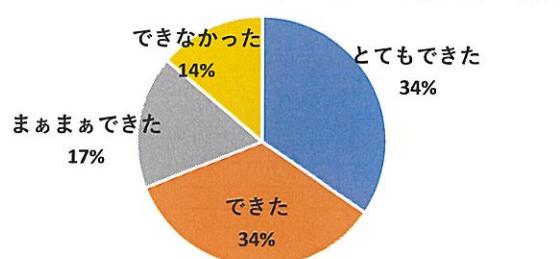


4. 演題：『訪問看護』（講師：金城 比登美 氏）について、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

- ・分かりやすい説明で良かった。
- ・貴重なお話を時間をかけて準備し、お話してくれてありがとうございました。
- ・”その人の人生に关心を持つ”という最後の言葉に金城さんの訪問看護師としての思いが詰まっていたように思います。貴重な事例を提示して頂き本当にありがとうございました。
- ・終末期=死だったが、講師の金城さんの終わりを生きる時という言葉が印象に残った。終末期の支援をする際は最期の時を生きるという視点で支援したい。
- ・分かりやすくてとても良かったです。
- ・分かりやすい説明でした。ありがとうございました。
- ・とても聞きやすいテンポでした。オンラインだとそこが必要だと思います。訪問看護の関わり方を学ぶことができました。
- ・とっても勉強になりました。在宅で亡くなることは本当に理想的ですが、現実難しいことが多いです。その現場の中で家族を支える看護師は、家族にとってとても心強い存在だと思います。貴重な事例ありがとうございました。
- ・看取りを在宅で支えるためにできることを考えるきっかけをいただき、ありがとうございました。全く何をすればいいのか意見を言えなかったですが、他の専門職の方からのいろんな意見を聞いてとても勉強になりました。
- ・訪問看護の役割として医療面のみならず環境面、最期まで生きることを支えるケア等のきめ細かいアセスメントをされていることについてとても勉強になりました。
- ・「終末期ではなく、今その瞬間の生きるを支える」、そのために多職種が知恵を出し合う、本人と家族を支えることの大切さを学びました。
- ・症例で一人の方を深く勉強できたので良かった。
- ・凄く参考になりました。また、多職種の方の意見も聞けて良かったです。
- ・金城認定看護師のアセスメント力が素晴らしい。人や周りの関係者への配慮を学びました。
- ・事例がよくまとめられていて分かりやすかったです。今回の研修でいろいろ学べてよかったです。金城さん、発表お疲れ様でした。
- ・「その人の人生に关心を持つ」ことが大切である、この言葉を常に頭に置いてどの利用者さんとも向き合っていきたいと思いました。人生の終焉に関わらせてもらう時に大事な姿勢だと思った。
- ・事例から利用者さんの人生の最期にどう関わるか、自分の場合にあてはめ他職種で考えることができました。ご講義ありがとうございました。
- ・その人、その家族に寄り添って行く事はとても大事な事です。疾病に対しての不安やこれから過ごし方など、訪問看護はとても大切な役割です。我が家は、この事例に近いです。金城さんの熱い思いが伝わりました。ありがとうございました。お疲れ様でした。
- ・在宅介護では多職種連携が大切だが、その中心になるのは訪問看護だと思う。訪問看護は本人とご家族に寄り添いながら、訪問看護の理念に基づきサービスを提供していると説明があり、とても分かりやすかった。IT化の時代、訪問診療や薬剤師さんとメールでやり取りすることで、連携がスムーズに図られると思った。短時間で内容の充実した研修でした。ありがとうございました。
- ・訪問看護の専門的な役割や職業としての倫理的な事を教えていただきました。

5. グループワークでは、ご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

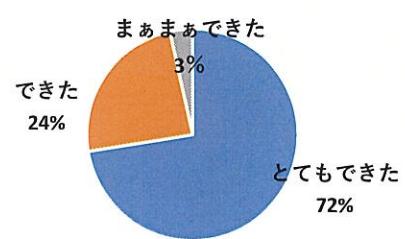
選択肢	人数	割合
とてもできた	10	34%
できた	10	34%
まあまあできた	5	17%
できなかった	4	14%
総計	29	100%



令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第1回 在宅医療・介護スクラム塾 『訪問看護』 アンケート結果

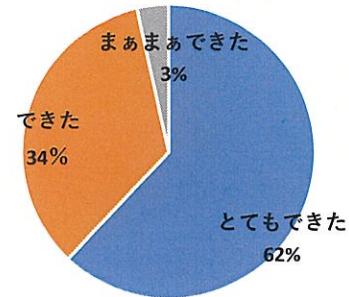
6. 在宅医療・介護の視点について学ぶことができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	21	72%
できた	7	24%
まあまあできた	1	3%
できなかった	0	0%
総計	29	100%



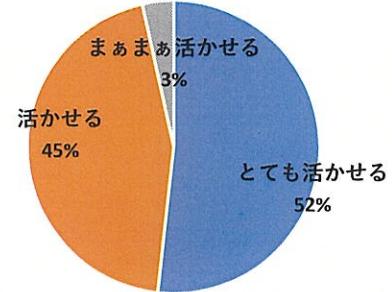
7. 多職種の状況を理解することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	18	62%
できた	10	34%
まあまあできた	1	3%
できなかった	0	0%
総計	29	100%



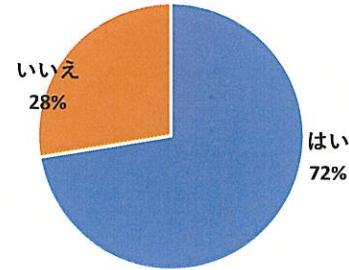
8. 明日からの業務に活かせますか。

選択肢	人数	割合
とても活かせる	15	52%
活かせる	13	45%
まあまあ活かせる	1	3%
活かせない	0	0%
総計	29	100%



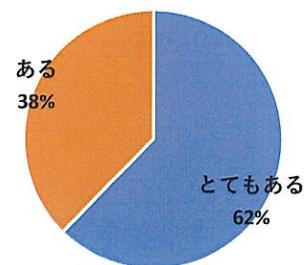
9. 現在、在宅医療・介護に従事していますか。

選択肢	人数	割合
はい	21	72%
いいえ	8	28%
総計	29	100%



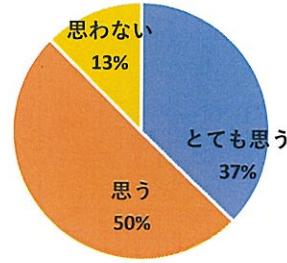
10. 在宅医療・介護に関心がありますか。 (問9で「いいえ」と回答した方への質問)

選択肢	人数	割合
とてもある	5	62%
ある	3	38%
まあまあある	0	0%
ない	0	0%
総計	8	100%



11. 今後、在宅医療・介護に関わってみたいと思いますか。 (問9で「いいえ」と回答した方への質問)

選択肢	人数	割合
とても思う	3	37%
思う	4	50%
まあまあ思う	0	0%
思わない	1	13%
総計	8	100%



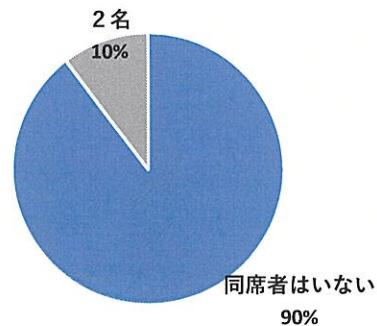
12. 今回の在宅医療・介護スクラム塾の全体を通して、ご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・講義少なくグループワーク多めが勉強になる。
- ・退院後の関りを知る機会となっており、知るたびに在宅を頼もしく感じています。
- ・在宅での多職種連携が理解できます。
- ・たくさんの職種の関わり方・考え方を勉強したいです。
- ・MSW、CM、歯科衛生士のチームでしたが、それぞれが抱える疑問や事例に触れることができ良かったです。
- ・今回で4回目の参加です。興味のある分野なので参加できて、とても良かったです。ありがとうございました。
- ・グループワークでは、ケアマネジャーの「尊厳の重視」や、歯科衛生士の「お口の環境や乾燥、咀嚼の評価・指導」、訪問栄養士の「食べられる範囲の形態や量を時期に応じて指導」、医師の「全介助を想定して事前の家族介護指導の重要性」について学びました。
- ・グループワークの時間がいつもより長く取れていて良かった。
- ・口腔内の情報も有ると嬉しく思います。
- ・多職種連携がもっと進めることができる研修機会を望む。
- ・事例を通してのグループワーク、今回とても良かったと思います！
- ・色々な職種からの視点での意見が面白かった。職種の違いで多角的に物事を見られる利点を感じた。チームでアプローチすることの利点を感じた。
- ・事例を通して、自分が担当したらどのように支援できるか、どうか変わるかを真剣に考える場となり、とても勉強になりました。
- ・今回は、訪問に視点を置いているので、日頃仕事でモヤモヤしている事が他の方々の意見も聞く事ができるのであります。
- ・今回、とても現実的な事例をいただき、ありがとうございます。その中で、グループワークの時間を長めにとってもらえて良かったと思います。ただ、残念だったのは、グループワークの目的は決めていたのですか、細かい役割分担がその場の流れになっていたので、話し合いに時間かかっていたのかなと思いました。できれば、あらかじめグループワークでこういう感じで進めた方がいいという事があった方がやりやすいと思います。
- ・多職種が参加しており、よい交流の場となった。
- ・初めて参加したが、初めて会う人たちが即意見交換できて良かった。特に訪問歯科の先生や薬剤師さんの意見は普段聞くことが少ないので参考になった。司会進行をケアマネに最初から決めてあって、役割分担もスムーズに決まった。ズーム研修ということで、離島からでも参加できて良かった。
- ・今回のテーマは、興味深いもので内容もよくまとまっていたので、セミナーとしての意義はすごく感じました。セミナーの資料が届くのがぎりぎりで、事例の読み込みができなかったのが残念でした。また、グループワークの時間も長めにとられていたのですが、どういう風に進めた方がいいかがわからず、余計な時間がかかっていました。他のセミナーとかだとファシリテーターが助言しているようです。

令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第1回 在宅医療・介護スクラム塾 『訪問看護』 アンケート結果

13. 受講時、同席者は何名いらっしゃいましたか。

選択肢	人数	割合
同席者はいない	26	90%
1名	0	0%
2名	3	10%
3名	0	0%
4名	0	0%
5名	0	0%
6名以上	0	0%
総計	29	100%



14. 同席者の職種について教えてください。 (問13で同席者の数を回答した方への質問)

職種	人数	割合
医師	0	0%
歯科医師	1	17%
看護師	2	33%
保健師	0	0%
薬剤師	0	0%
栄養士	0	0%
MSW	0	0%
ケアマネジャー・ケアプランナー	2	33%
リハビリ	0	0%
社会福祉士	0	0%
介護職（ヘルパー等）	0	0%
歯科衛生士	1	17%
その他	0	0%
	6	100%